

福祉製品の開発・改良を行う企業を応援します！

令和8年度

# 川崎市福祉製品等開発支援補助金

<補助上限>

仮説検証支援 25万円 (補助率2分の1)

試作開発支援 100万円 (補助率3分の2)



より社会実装確度の高い製品作りを支援するため、「仮説検証支援」の補助メニューを新設しました！

## 事業内容

市内企業等が行う福祉製品の開発・改良について、**アイデア段階での仮説検証や、プロトタイプ**の製作に係る経費の一部を補助します。

また、東京科学大学・産総研・川崎市が共同運営し、福祉製品等の開発を支援する「ウェルテック」にて、技術的助言や、福祉専門職や現場当事者への橋渡しなどの**伴走支援**を行います。

## 対象者

福祉製品等の開発・改良に取り組む市内の企業又は団体

※市外企業にあっても、市外企業と共同で開発・改良を行う場合を含む

## 申請期間

支援事業類型	ウェルテック事前相談	申請書類提出
仮説検証支援	令和8年6月1日(月)以降 予算額の上限に達するまで	事前相談後 ～予算額の上限に達するまで
試作開発支援	令和8年6月1日(月) ～6月30日(火)	事前相談後 ～令和8年7月13日(月)

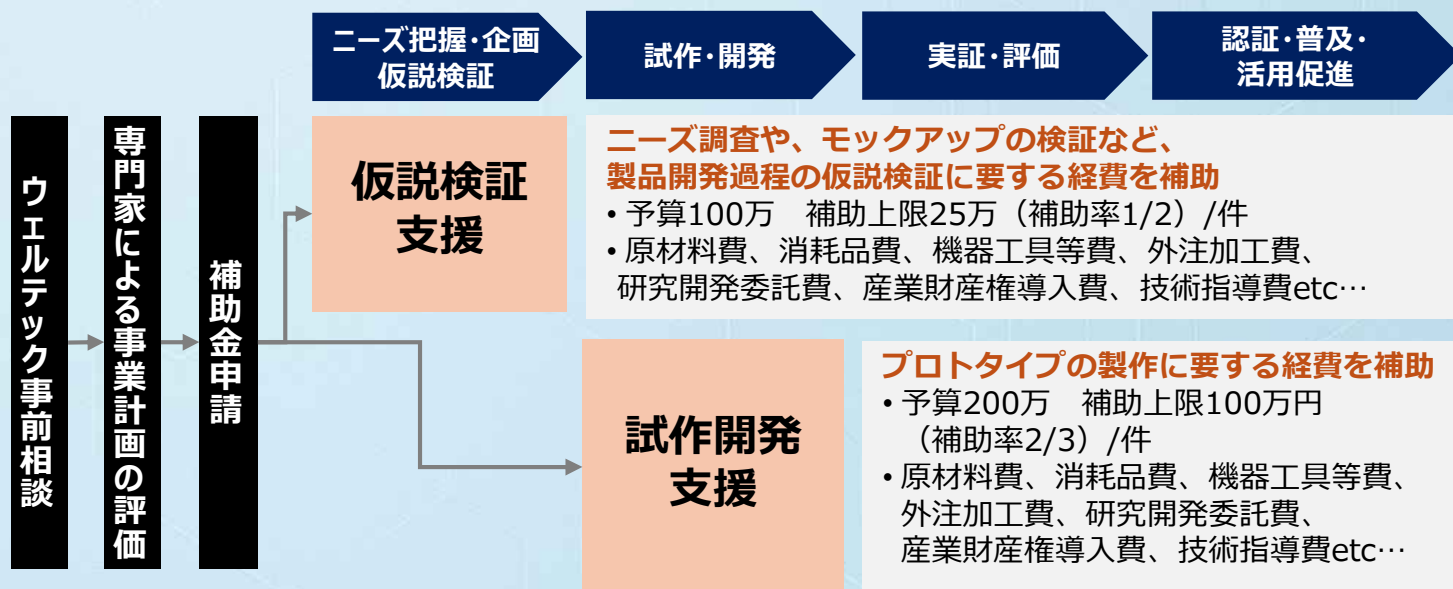
<問い合わせ先>

川崎市経済労働局イノベーション推進部 成長産業担当  
〒210-8577 川崎市川崎区宮本町1番地本庁舎9階  
電話：044-200-3226 FAX：044-200-3920  
メール：28innova@city.kawasaki.jp

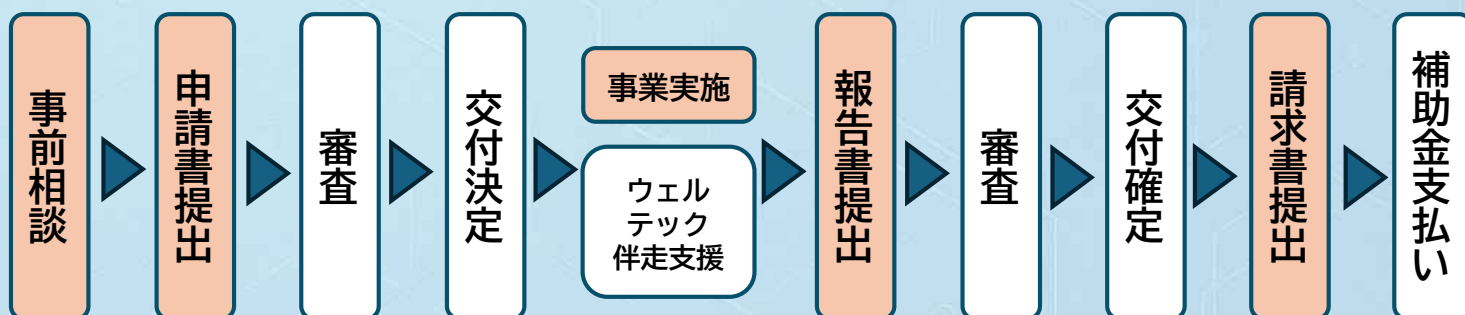


## 補助事業の概要

ウエルテックでの事前相談、専門家による事業計画の評価のフィードバックを踏まえ、事業フェーズに応じた「仮説検証支援」「試作開発支援」のいずれかのメニューで補助を行います。



## 事業の流れ



## 申請方法

ウエルテックでの事前相談と、専門家からのフィードバック、助言を踏まえ、申請書及び必要書類を準備のうえ、専用フォームから申請または経済労働局イノベーション推進部担当まで郵送または持参にて提出。

申請書類については、市ホームページよりご確認ください。

申請は  
こちらから



【Kawasaki Welfare Technology Lab（ウエルテック）とは…】

川崎市が東京科学大学、産業技術総合研究所と共同運営する福祉製品の開発・改良支援拠点です。川崎市複合福祉センター「ふくふく」内に立地し、科学的知見に基づく製品の安全性・性能評価や、現場の当事者からのフィードバックを基に、製品開発を伴走支援いたします。

詳細・問い合わせは  
こちらから

